ファミリー コンピュータ™

データック
JOINT ROM SYSTEM
DATACH™

FAMICOM FAMILY

J.LEAGUE SUPER Top Players
スーパートッププレイヤーズ

セット内容 データック専用ミニカセット…1個
専用バーコード・カード………40枚

※このソフトを使用するには、別売のデータックが必要です。
※シャープのC1では、ご使用になれません。

このたびは、任天堂ファミコン専用ゲームシステム データック専用ミニカセット「Jリーグスーパートッププレイヤーズ」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。ご使用前に取り扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

使用上の注意

- ご使用後はACアダプターをコンセントから必ず抜いておいてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
- 長時間ゲームをするときは、健康のため、1時間ないし2時間ごとに10分から15分の小休止をしてください。
- 精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管および強いショックを避けてください。また、絶対に分解しないでください。
- 端子部に手を触れたり、水に濡らしたりして汚さないようにしてください。故障の原因となります。
- シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発油でふかないでください。
- ファミリーコンピュータにプロジェクションテレビを接続すると残像現象(画面ヤケ)が生ずるため接続しないでください。

※プロジェクションテレビ／スクリーン投影方式のテレビ

- ミニカセットは ドド マークと D マークのある専用カセットをご使用ください。
- ファミコン本体にデータックを接続したままミニカセットを抜いたり、差し込んだりしないでください。
- データックの着脱時には、必ずファミコン本体の電源スイッチを、お切りください。

CONTENTS

健康上の安全に関するご注意

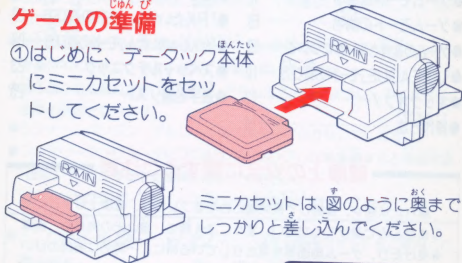
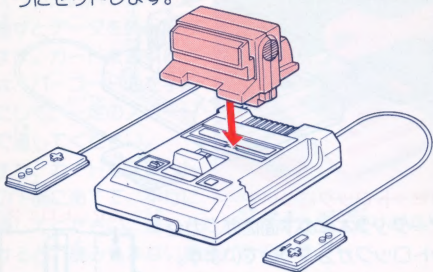
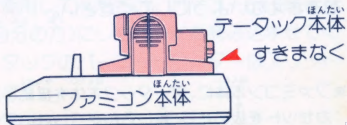
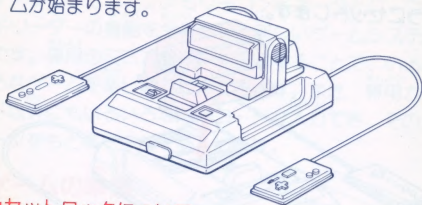
疲れた状態や、連続して長時間にわたるプレイは、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ごく稀に、強い光の刺激や、点滅を受けたり、ゲーム画面等を見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや、意識の喪失等の症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、テレビゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、テレビゲームをしていて、このような症状が起きた場合には、ゲームを止め、医師の診察を受けてください。

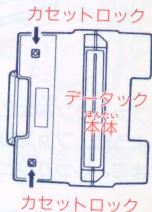
データックとは…

データックとは、ファミリーコンピュータとバーコードリーダーの機能を合体させた新しいゲームシステムです。専用のミニカセットを接続することで、いろいろなゲームを楽しむことができます。また、専用カード以外にもいろいろなバーコードが入力でき、そのデータをもとにゲームを楽しめます。

ゲームの準備

①はじめに、データック本体にミニカセットをセットしてください。

ミニカセットは、図のように奥までしっかりと差し込んでください。

②次に、ファミコン本体に、データック本体を図のようにセットします。

ファミコン本体に、データックをセットするとき図のように、ファミコンとデータックのすきまがなくなるまで、しっかりとセットしてください。

③ファミコン本体の電源スイッチをONにするとゲームが始まります。

カセットロックについて

データック本体の下面には、カセットロックが2つついています。カセットロックがおしこまれるとミニカセットがロックされます。ミニカセットを取りつけるときや、取りはずすときは、カセットロックをおさえないようにしてください。

※ファミコン本体に、データック本体を接続したまま、ミニカセットを抜いたり、差し込んだりしないでください。

カードの通し方

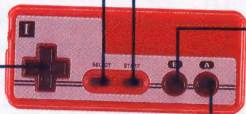
スリットにバーコードを通すとデータを読み取ります。カードを通すときは、バーコード面を手前にして、一定のスピードで通してください。

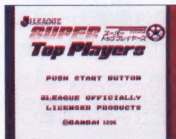
また、カードをスリットの下面にあてて、平行に通してください。通しかたが速すぎたり、遅すぎたりすると、読み込まない場合があります。

〈注意〉蛍光灯の真下や、直射日光の当たる所などでは、データックのバーコードを読み込むセンサーが、正常に動作しません。センサースリットに強い光が差し込まない場所で使用してください。バーコード印刷された面を手前(自分の方)にしてカードを読み込ませてください。データックのバーコードリーダーはスリットの手前にあります。

ゲームの概要

Jリーグの迫力をそのまま再現！　すべてがJリーグそのままの、究極のJリーグゲームがコレだ！　実際のスケジュールどおりに年36試合を行うJリーグモードのほか、コンピュータとのプレマッチや2プレイヤーでの対戦試合もOK。また付属の選手カードを使って、リアルなPK戦も行えます。

コントローラーの基本操作

さあゲームを始めよう！

データック本体に「J.LEAGUE SUPER TOP PLAYERS」のミニカセットをセットし、そのデータックをファミコン本体にセットしてください。電源スイッチをONにすると、"DATACH"の表示につづき、タイトル画面が表示されます。

ゲームモードを選ぶ

タイトル画面でスタートボタンを押すと、モードセレクト画面に進みます。6つの中から✚キーで好きなモードを選び、Aボタンで決定してください。

ゲームモードの説明

「J.LEAGUE」モード

Jリーグ10チームの中から好きなチームを選び、実際のスケジュールに合わせて、ファーストステージ・セカンドステージを各18節、年間36試合を戦います。試合ごとに勝敗数や得失点差によって順位が入れ替わり、各ステージ終了後には優勝チームによるJリーグチャンピオンシップも行われます。

「プレマッチ　1P VS COM」モード

1試合だけ、コンピュータと対戦します。

「プレマッチ　1P VS 2P」モード

2人で対戦できます。

「PKたいせんMANUAL」モード

2人でPK戦を行います。キーパーとキッカーを選べるだけでなく、シュートの方向や強さを自分で操作できます。

「PKたいせんAUTO」モード

2人でPK戦を行います。キーパーとキッカーを選ぶことはできますが、シュートする方向はバーコードによって自動的に決められます。

「せんしゅめいかん」モード

プレイヤーカードを使って、Jリーグの選手150名の誕生日や血液型、身長、体重などのパーソナルデータを見ることができます。またチームカードを使って、各チームのデータを見ることもできます。

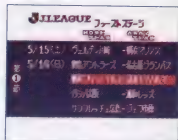
(注)チームデータ、選手データは、'93年度のものを使用しております。

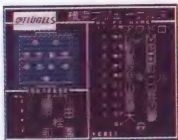
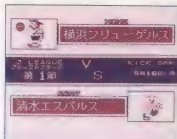
ゲームの進行とルールについて

ゲームの進行は、実際のJリーグの試合と同様に進められます。プレイは、まず前半戦・後半戦(各3分)で争われ、決着がつかない場合はサドンデス方式の延長戦(前半後半各1分)に入ります。これでも決着がつかない場合はPK戦となり、ゴール数の多いほうが勝ちとなります。試合後に表示される得失点差による順位決定方法も、Jリーグオフィシャルの方法で決められます。

「J.LEAGUE」モードの遊び方

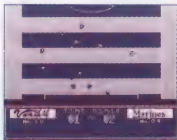
①プレイを始める前に、まずあなたの好きなチームを決めてください。10枚あるチームカードの中からそのチームを選び、バーコードを入力します。カードを使わずに、SELECTボタンを押し、✚キーの上下でチームを選択することもできます。

②続いてファーストステージ第1節の日程が表示されますので、プレイする場合はAボタン、キャンセルの場合はBボタンを押してください。タイトル画面に戻ります。またこのとき、✚キーを使って第18節までの日程を確認することもできます。

③ゲームスタート後、フォーメーションを決定します。✚キーを使って、３種類あるフォーメーションの中からひとつを選んでください。決定はAボタンです。なおこのとき表示されている数字は、左からDF−MF−FWの人数をあらわしています。

④フォーメーションが決まったら、選手の交代とポジションの変更を行います。まず✚キーを使って交代させたい選手を選び、Aボタンを押してください、選手名が点滅したら、再び✚キーを使って交代させたい選手を選び、Aボタンを押すと両者が入れ代わります。キャンセルはBボタンです。交代が終了したら、カーソルを「EXIT」に合わせてAボタンを押してください。なおキーパーの交代はできません。

⑤同じように相手チームのフォーメーションが決まると、いよいよ試合が始まります。

⑥コインが投げられますので、
Ⓙマークが出た場合はキックオフと自陣サイド、どちらか好きなほうを選んでください。
⬆マークが出た場合は、相手チームが先に好きなほうを選びます。サイドは上下に分かれており、ハーフタイムのときに交換になります。
また、ハーフタイムのときには、選手の交代をすることもできます。

キックオフ！

①試合中の画面は、このようになっています。両チームの選手はユニフォームの色で区別され、その中で⬆(もしくは⬇)マークのついているキャラクターが、現在プレイヤー（もしくはコンピュータ）が直接コントロールしている選手です。自分の選手をうまく操作して、相手のゴールにボールをいれてください。

②フィールド画面には、実際に選手を操作するショートパス画面と広い範囲が見渡せるロングパス画面のふたつの表示モードがあります。通常はショートパス画面で進行しますが、ボールが高く蹴り上げられると自動的にロングパス画面に切り替わります。

③画面の下のほうには、スコアボードが表示されています。左がホームチーム、右がアウェイチームの得点とチーム名で、チーム名の下には現在⬆(もしくは⬇)マークのついている選手のNo.が表示されます。また得点の上には、残り時間が表示されます。

操作方法

①✚キーとフィールドは、次の画面のように対応しています。

②選手の操作方法は、ボールを持っている場合と持っていない場合、そしてボールを蹴った直後の3とおりに分かれます。

■ボールを持っている場合

Aボタン
ロングキック

Bボタン
ショートキック

※✚キーを押さずにBボタンを押すと、自分にもっとも近い前線にいる選手にサーチパスをおこないます。

■ボールを持っていない場合

Bボタン
選手の切り替え

Aボタン
スライディング

■ボールを蹴った直後

✚キー
ボールコントロール

Bボタン
選手の切り替え

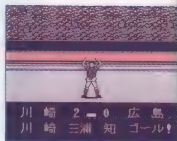
※キックしたボールは、✚キーを使って左右へ曲げたり、飛きょりを調整したり、多少コントロールができます。

ここに注意！

①プレイヤーが直接コントロールできる選手は、たったひとり。相手のチームの選手がドリブルを始めたり、落ちたボールがフリーになったら、Bボタンを使って素早く選手を切り替えよう。ゴール前では、キーパーに合わせることもできます。

②⬆(もしくは⬇)マークのついている選手は、自動的にボールを追いかけます。

③相手チームの選手がボールを持ってドリブルしているとき、近くまで寄ったら✚キー＋Aボタンでスライディングタックル。成功すれば、ボールをうばうことができます。

④シュートは距離に合わせてAもしくはBボタン。ゴールに成功すると、うれしいパフォーマンス画面が表示されます。

イエローカード

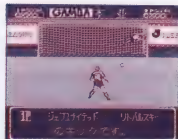
試合中に2枚目のイエローカードを出されてしまうと、その選手は退場となり、以後10人でプレイを続けなくてはなりません。反則のあった場所からのフリーキックで試合再開になります。

延長サドンデス

後半戦を終えても同点の場合は、サドンデス方式の延長戦に入ります。延長戦は前後半各1分。先に得点したほうが勝ちとなり、残り時間があってもその場でゲームは終了します。

火花を散らすPK戦

延長戦を戦っても決着がつかない場合は、PK戦に入ります。双方5本ずつシュートし、ゴール数の多いほうが勝ちになります。同点の場合は、さらにサドンデスのPK戦に続きます。

■キッカーの操作

✚キー　シュート方向
Aボタン　強いキック
Bボタン　弱いキック

■キーパーの操作

✚ボタン　移動
Aボタン　飛びつき(ジャンプ)

試合終了後は「本日の成績」で結果を確認

試合終了後は、「本日の成績」で得点者リストやイベント、他チームの成績、順位表などを見ることができます。
順位は、①勝ち点　②得失点差　③総得点
で決定されます。
※試合終了後の「本日の成績」の中で、アクシデントが発表されることがあります。骨折すると以後10節、捻挫の場合は以後４節、出場できません。

順	チーム	勝	負	得	失	得失
1	[illegible]	1	0	4	2	2
2	名古屋	1	0	3	2	1
3	市原	1	0	2	1	1
	横浜M	1	0	2	1	1
5	大阪	1	0	1	0	1
6	鹿島	0	1	2	3	-1
7	川崎	0	1	1	2	-1
	広島	0	1	1	2	-1
9	浦和	0	1	0	1	-1
10	横浜F	0	1	2	4	-2

プレイの記録

試合終了後、バックアップモードに入ります。記録を残したい場合は、ここでセーブしてください。セーブが終了すると、次の日程のゲームを始めることができます。

■コンティニュー

「J.LEAGUE」モードを選ぶと、自動的に前回の続きから始まります。特にデータをロードする必要はありません。

■セーブデータの消去

セーブデータを消去して最初から「J.LEAGUE」モードをやりなおしたい場合は、オープニング画面が表示されているときにセレクトボタンとスタートボタンを同時に押して、バックアップモードに入ってください。表示されているデータの中のJLを消去すると、「J.LEAGUE」モードを最初からプレイできます。

■順位決定方法

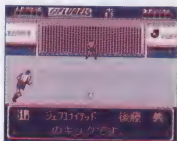
ファーストステージ18戦と、セカンドステージ18戦を行ない、それぞれの優勝チームがチャンピオンシップをかけて試合をします。

「プレマッチ」モードの遊び方

1ゲームのみを遊ぶモードです。2人対戦と、対コンピュータ戦ができます。チームセレクト画面に切り替わったら、自分のチームと対戦したい相手チームのデータを、チームカードで入力してください。
カードを使わずに、SELECTボタンを押して、✚キーの上下でチームを選択することもできます。

「PKたいせん」モードの遊び方

2人対戦でPK戦を遊ぶモードです。まずキーパーセレクト画面で双方のキーパーを選んでください。次に選手カードを使ってキッカーのデータを入力します。「PKたいせんMANUAL」モードでは、✚キーとボタンでシュートする方向と強さを決定。「PKたいせんAUTO」モードでは、バーコードにより自動的に方向と強さが決まります。双方5本ずつシュートし、ゴール数の多いほうが勝ちになります。同点の場合は、さらにサドンデスで続きます。

Ⓐでキッカーをスタートさせると、強いキックができます。

Ⓑでキッカーをスタートさせると、弱いキックになります。

※ゴールキーパーは、PK戦でキッカーになることはできません。

「せんしゅめいかん」モードの遊び方

選手およびチームのデータを見ることができます。入力画面になったら、見たい選手のカード、もしくは見たいチームのカードを入力してください。

スペシャルテクニック

①フォーメーション選びは、勝敗を決める重要なポイント。試合の流れに合わせて上手に切り替えよう。前半戦に得点を許し、追う立場なら4－3－3のスリートップがセオリー。逆にリードして後半戦を迎えた場合は、守備重視の4－4－2で逃げきりを狙うのも悪くない作戦だ。中盤でパスをつなげやすい3－5－2は、サッカー初心者のプレーヤーにお奨め。

②ボールを持っているときに✚キーを押さずにBボタンを押すと、自分に一番近い前線にいる味方にサーチパス！　上手に使ってボールをつなげよう。

③スローインは、ボールをうばう絶好のチャンス。ボールが転がり始めたら、素早くBボタンを押して一番近い選手に切り替え、全力でダッシュ！

④キーパーは自分で操作できる。オートのキーパーにまかせるか、それとも自分で操作してボールを押さえるか、そこが勝負のわかれめだ!!

⑤PＫ戦は、相手プレーヤーとの心理戦でもある。キーパーを動かすクセを読み取ってウラをかけば、ゴールの成功率もグンと上がるはず。

⑥Aボタンを使って、高いボールをゴール前にセンタリング!!　その落下地点に選手を動かし、さらにAボタンを押すと、ヘディングやオーバーヘッドキックをきめられるぞ。

鹿島(かしま)アントラーズ

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	古川(ふるかわ)　昌明(まさあき)
2	秋田(あきた)　豊(ゆたか)
3	賀谷(がや)　英司(えいじ)
4	杉山(すぎやま)　誠(まこと)
5	大野(おおの)　俊三(しゅんぞう)
6	本田(ほんだ)　泰人(やすと)
7	アルシンド
8	サントス
9	黒崎(くろさき)　比差支(ひさし)
10	ジーコ
11	石井(いしい)　正忠(まさただ)
12	入井(いりい)　和久(かずひさ)
13	古賀(こが)　聡(さとし)
14	長谷川(はせがわ)　祥之(よしゆき)
15	真中(まなか)　靖夫(やすお)

JEF(ジェフ)ユナイテッド市原(いちはら)

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	下川(しもかわ)　健一(けんいち)
2	佐々木(ささき)　雅尚(まさなお)
3	中西(なかにし)　永輔(えいすけ)
4	阪倉(さかくら)　裕二(ゆうじ)
5	影山(かげやま)　雅永(まさなが)
6	宮澤(みやざわ)　ミッシエル
7	パベル
8	越後(えちご)　和男(かずお)
9	オッツェ
10	リトバルスキー
11	江尻(えじり)　篤彦(あつひこ)
12	宮澤(みやざわ)　浩(ひろし)
13	吉田(よしだ)　暢(とおる)
14	後藤(ごとう)　義一(よしかず)
15	牧野(まきの)　景輔(けいすけ)

(注(ちゅう))チームデータ、選手(せんしゅ)データは、'93年度(ねんど)のものを使用(しよう)しております。

浦和レッドダイヤモンズ

番号	氏　名
1	ミ　ロ
2	澤田　浩悠起
3	池田　太
4	本吉　剛
5	望月　聡
6	広瀬　治
7	ラーン
8	名取　篤
9	福田　正博
10	ルムメニゲ
11	柱谷　幸一
12	田中　真二
13	堀　孝史
14	水内　猛
15	河野　真一

ヴェルディ川崎

番号	氏　名
1	菊池　新吉
2	石川　康
3	ペレイラ
4	ロッサム
5	柱谷　哲二
6	都並　敏史
7	ビスマルク
8	北澤　豪
9	武田　修宏
10	ラモス瑠偉
11	三浦　知良
12	藤吉　信次
13	河本　充弘
14	戸塚　哲也
15	永井　秀樹

 (注)チームデータ、選手データは、'93年度のものを使用しております。

横浜(よこはま)マリノス

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	松永(まつなが) 成立(しげたつ)
2	平川(ひらかわ) 弘(ひろし)
3	勝矢(かつや) 寿延(としのぶ)
4	井原(いはら) 正巳(まさみ)
5	小村(おむら) 徳男(のりお)
6	小泉(こいずみ) 淳嗣(じゅんじ)
7	エバートン
8	水沼(みずぬま) 貴史(たかし)
9	ディアス
10	木村(きむら) 和司(かずし)
11	ビスコンティ
12	永山(ながやま) 邦夫(くにお)
13	財前(ざいぜん) 恵一(けいいち)
14	三浦(みうら) 文丈(ふみたけ)
15	神野(じんの) 卓哉(たくや)

横浜(よこはま)フリューゲルス

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	森(もり) 敦彦(あつひこ)
2	大嶽(おおたけ) 直人(なおと)
3	渡辺(わたなべ) 一平(いっぺい)
4	岩井(いわい) 厚裕(あつひろ)
5	山口(やまぐち) 素弘(もとひろ)
6	モネール
7	反町(そりまち) 康治(やすはる)
8	高田(たかだ) 昌明(まさあき)
9	前田(まえだ) 治(おさむ)
10	エドゥー・M
11	アウドロ
12	薩川(さつかわ) 了洋(のりひろ)
13	中田(なかた) 一三(いちぞう)
14	桂(かつら) 秀樹(ひでき)
15	前園(まえぞの) 真聖(まさきよ)

(注(ちゅう))チームデータ、選手(せんしゅ)データは、'93年度(ねんど)のものを使用(しよう)しております。

清水(しみず)エスパルス

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	シジマール
2	加藤(かとう) 久(ひさし)
3	ゴメス
4	堀池(ほりいけ) 巧(たくみ)
5	三浦(みうら) 泰年(やすとし)
6	斉藤(さいとう) 浩史(ひろし)
7	大榎(おおえのき) 克己(かつみ)
8	エドゥー・S
9	長谷川(はせがわ) 健太(けんた)
10	澤登(さわのぼり) 正朗(まさあき)
11	向島(むこうじま) 建(たつる)
12	内藤(ないとう) 直樹(なおき)
13	太田(おおた) 貴光(たかみつ)
14	杉本(すぎもと) 雅央(まさお)
15	田島(たじま) 宏晃(ひろあき)

名古屋(なごや)グランパス

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	伊藤(いとう) 裕二(ゆうじ)
2	小川(おがわ) 誠一(せいいち)
3	藤川(ふじかわ) 久孝(ひさたか)
4	飯島(いいじま) 寿久(かずひさ)
5	ガルサ
6	鶴田(つるた) 道弘(みちひろ)
7	米倉(よねくら) 誠(まこと)
8	浅野(あさの) 哲也(てつや)
9	ジョルジーニョ
10	リネカー
11	森山(もりやま) 泰行(やすゆき)
12	谷口(たにぐち) 圭(けい)
13	岡山(おかやま) 哲也(てつや)
14	島村(しまむら) 征志(まさし)
15	後藤(ごとう) 太郎(たろう)

(注(ちゅう))チームデータ、選手(せんしゅ)データは、'93年度(ねんど)のものを使用(しよう)しております。

ガンバ大阪(おおさか)

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	本並(ほんなみ)　健治(けんじ)
2	賈(カ)　秀全(シュウゼン)
3	今藤(こんどう)　幸治(こうじ)
4	梶野(かじの)　智幸(ともゆき)
5	久高(くだか)　友雄(ともお)
6	和田(わだ)　昌裕(まさひろ)
7	アレイニコフ
8	メトコフ
9	永島(ながしま)　昭浩(あきひろ)
10	磯貝(いそがい)　洋光(ひろみつ)
11	松波(まつなみ)　正信(まさのぶ)
12	島田(しまだ)　貴裕(たかひろ)
13	肥塚(こえづか)　一晃(かずあき)
14	植村(うえむら)　晋(すすむ)
15	松山(まつやま)　吉之(よしゆき)

サンフレッチェ広島(ひろしま)

番号(ばんごう)	氏名(しめい)
1	前川(まえかわ)　和也(かずや)
2	松田(まつだ)　浩(ひろし)
3	フォンデルブルグ
4	上村(うえむら)　健一(けんいち)
5	片野坂(かたのさか)　知宏(ともひろ)
6	小島(こじま)　光顕(みつあき)
7	森保(もりやす)　一(はじめ)
8	風間(かざま)　八宏(やひろ)
9	盧(ノ)　廷潤(ジュンユン)
10	高木(たかぎ)　琢也(たくや)
11	チェルニー
12	森山(もりやま)　佳郎(よしろう)
13	島(しま)　卓視(たくみ)
14	吉田(よしだ)　安孝(やすたか)
15	柳本(やなぎもと)　啓成(ひろしげ)

(注(ちゅう))チームデータ、選手(せんしゅ)データは、'93年度(ねんど)のものを使用(しよう)しております。

バンダイゲームステーション

ゲームについてのご質問は、**03-5828-3333**

〔受付時間/月～金曜日(除く祝日) 10～16時〕にお問い合わせください。

●電話番号はよく確かめて、おまちがえのないようにしてください。
●受付時間外の電話はおさけください。
●東京23区以外の方は、市外局番(03)をお忘れのないようにしてください。

おことわり

商品の企画、生産には万全の注意をはらっておりますが、ゲーム内容が非常に複雑なために、プログラム上、予期できない不都合が発見される場合が考えられます。万一、誤動作等を起こすような場合がございましたら、弊社まで御一報ください。

お父さま、お母さま方へ(必ずお読みください)

このたびは、バンダイ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。品質管理には万全を期しておりますが、万一お気付きの点がございましたら、お客様相談センターまでお問い合わせください。なお、お問い合わせの際は、住所・氏名(保護者)・電話番号と、お子様のお名前・お年も必ずお知らせください。

バンダイお客様相談センター

(関東)東京都台東区駒形2-5-5 〒111-81 ☎03-3847-6666
(関西)大阪市北区豊崎4-12-3 〒531 ☎06-375-5050
(中部)名古屋市昭和区御器所3-2-5〒466 ☎052-872-0371

●電話受付時間 月～金曜日(除く祝日)10～16時
●電話番号はよく確かめて、おまちがえのないようにしてください。

発売元 株式会社バンダイ
マルチメディア事業部
東京都台東区駒形2-5-4 〒111-81